

2011年3月18日
株式会社損害保険ジャパン

社員ボランティア組織「損保ジャパンちきゅうくらぶ」から
東北地方太平洋沖地震に対する支援を実施

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により被災されました方々に、心からお見舞い申し上げます。

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長 櫻田謙悟）の社員ボランティア組織「損保ジャパンちきゅうくらぶ」では、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム（以下「JPF※」）へ500万円を寄付しました。

JPFは、すでに現地で被災者支援を展開しているNGOに活動費用を助成しており、「損保ジャパンちきゅうくらぶ」はJPFへの寄付を通じて、1日でも早い被災地復興に協力していきます。

また、「損保ジャパンちきゅうくらぶ」では、被災地へのタオルやティッシュペーパーなど生活用品の物品支援や社員へボランティア活動参加の呼びかけを行っていきます。

※JPFは、NGO・経済界・政府・メディア等が対等なパートナーシップの下、自然災害、国際緊急援助、復興支援等を迅速、効果的に実施するための国際人道支援組織です。今回の寄付は、現地で被災者支援を行うNGOの活動資金として役立てられます。

【ご参考】

NKS Jグループでは現在、東北地方太平洋沖地震の被災地支援のために、グループ全社で義援金を募集しており、損保ジャパンでも全社員に積極的な参加の声かけをしています。今回の社員ボランティア組織による寄付にとどまらず、損保ジャパンは被災地への支援を続けていきます。

以上